

企画番号：28

企画タイトル：琵琶湖に発生するアオコや水草の有効活用



概要

- 目的：1.水草からバイオエタノールを生成できるか
2.本当に利益になる処理方法なのか
- 方法：琵琶湖から藻を回収してバイオエタノールへ反応を進める実験を行う。その際のコスト、環境汚染などをまとめて考え、利益になるかを考察する。
- 結果：実験ではバイオエタノールは生成できなかった。
しかし、発酵時間を十分にとるなど対策をとれば生成は可能と分かった。利益に関しては、機材コスト・薬品コストを考慮するとマイナスになると考えられるため有効ではないという結論に至った。

